

| 会議            | ページ | 意見内容   | 区分     | 回答   |
|---------------|-----|--|--------|--|
| 市民会議<br>(メール) |     | 策定の目的は何か。ゴールをどこに定めているのでしょうか  | 【掲載内容】 | p.1 計画策定の趣旨「行政・市民・事業者が一体となって、カーボンニュートラルの実現に向けた取組を進めることを目的とし、」の部分が目的に当たり、ゴールはカーボンニュートラルの達成となります。                    |
| 市民会議          |     | 表やグラフが色々書かれているが、掲載データが2020年度だと令和7年に発行する刊行物としてはデータが古くなってしまわないか。データを最新化できる部分は最新化すべきと考える。   | 【掲載内容】 | 計画書の発行までに最新データが公表された統計は、最新版に差し替えます。  |
| 市民会議          |     | 46%減という目標に対して、現在の達成状況が知りたい。  | 【掲載内容】 | p.69の削減目標図に、直近年度（2020）の排出量を記載しました。   |
| 市民会議<br>(メール) |     | 〇これまでの気候変動への取り組みについて、どれほど効果があったのか、市民や企業はどれだけ努力してきたのか、具体的に示して、これではだめだということをしっかり訴える必要があると思います。   | 【掲載内容】 | p.49～53（排出量推移）、57～61（施策の進捗状況・課題）でこれまでの取組と課題について触れています。   |
| 市民会議<br>(メール) | 8   | 〇RCPシナリオについての説明がありませんが、不要と思います。やたら横文字を並べるのではなく、このシナリオでどういう事態になるのか、具体的な内容で記入してください。その方がよほどわかります。程度を数値で出しても、なんの緊急性も感じられません。  | 【掲載内容】 | シナリオ別でどのような気候変動影響が出るのかは、6章で記載されています。また、p.8コラム中に、目指すべきシナリオ（1.5℃以下に抑える場合）について追記しました。                                 |
| 市民会議          |     | RCPに関する説明がないが、掲載すべきか疑問に思う。   | 【掲載内容】 | p.101に解説があります。RCPが本文中で初めて出るのがp.101のため、p.8はSSPの説明のみとなっています。   |
| 市民会議<br>(メール) | 21  | 20も川がありますか？ また、印旛沼しか記述されておらず、手賀沼がないのは、理解できません。   | 【掲載内容】 | ・市内に20の一級河川があります。<br>・印旛沼と手賀沼の記載を変更しました。   |
| 市民会議          |     | 印西市は開発がどんどん進んでいる。開発がどれだけ進んで宅地・開発地になったかなどのデータを掲載してほしい。  | 【掲載内容】 |  |
| 市民会議          |     | 森林面積や農地面積がどれだけ減ったかを書いてほしい。印西市の課題として開発がどんどん進み、緑が減っているという旨を書く必要があるのではないかな。   | 【掲載内容】 | p.21に土地別面積の推移を載せ、田・畑・山林面積の減少について記載しました（データいんざいより）。   |
| 市民会議<br>(メール) |     | 〇開発による森林面積と畑の減少、耕作不能による水田面積や畑作面積の減少についても、掲載してください。一方で緑を増やそうと述べているのに、印西市の問題である開発や農業の衰退による緑の減少について触れないのは、大問題です。  | 【掲載内容】 | P.60（3）の課題で、農地・森林の減少について記載しました。  |
| 市民会議<br>(メール) | 60  | 印西市の課題に、開発（大規模も40連単などの小規模のものも）などにより、失われていく緑の問題をきちんと書いてください。  | 【掲載内容】 |  |
| 市民会議<br>(メール) | 65  | データセンターができることによって、大量の電力消費が見込まれますが、これは、はっきりわかっていることなので、明示してください。  | 【掲載内容】 | p.65の電気の排出係数低減は、データセンターなどの特定事業所以外の話のため、p.65に記載するのは適さないと考えます。<br>P.71のコラムに、データセンターや大型商業施設での電力使用量増加が見込まれることを記載しています。 |
| 市民会議<br>(メール) | 66  | ほんとにできるのですか？と思わず言いたくなりますが、これは、国がしっかり取り組むということなのでしょう。例えば住宅の省エネ化で41.8%もの削減があるとされていますが、市民が心すべき注意事項みたいなものはありますが、ほんとにそれだけでいいのか、そして、市民をどうやってその気にさせるのか、これまでの市民の地球温暖化への具体的な取り組み状況を見て、どう動機付けするか、そのためにどのような方策を検討されているのでしょうか。そこまで書かないと、まさしく、数字だけの話になります。このページ以後の具体策については、数字だけを並べているだけの感がぬぐえせん | 【掲載内容】 | ・削減見込量は%ではなく、千t-CO2の削減です。<br>・p.66はあくまで国の削減根拠資料に基づく試算ですが、p.77以降の施策を進めることにより、市民の意識改革が図られ、p66の削減も推進されていくものと想定しています。  |

| 会議            | ページ | 意見内容  | 区分                        | 回答  |
|---------------|-----|---|---------------------------|---|
| 市民会議<br>(メール) | 88  | 大切にするのは、草深の森だけでよいのですか。ここだけしかないのかと思われてしまいます。草深の森を初めてとし、印西市の森を守りますなど、書けないでしょうか。   | 【書き方】                     | p88の3 カーボンニュートラルなまちづくりの推進(1)グリーンインフラの推進 森林・里山・農地の保全の取組を記載しました。                                  |
| 市民会議          |     | 今後は官公庁の建物には必ず太陽光パネルを設置するといった条例の整備など、まちづくりの視点が重要と考える。まだ開発は進むため、新規の宅地開発や開発事業の際に十分な緑地の確保等のルールを定めていただきたい  | 【条例・規則】                   | 印西市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）において、公共施設への再生可能エネルギー設備等の導入推進について、記載しております。<br>P89に「緑地の確保・緑化の促進」の取組を記載しました。 |
| 市民会議<br>(メール) | 88  | 森や林として残っている場所を保護することを第一とし、開発する場合は、カーボンニュートラルになる方策を開発者の責任において実行するよう条例などで定めたらどうでしょう。  | 【条例・規則】                   | 今後の検討課題とさせていただきます。  |
| 市民会議<br>(メール) | 88  | 開発における緑化の促進について、きちんと書いてください。促進する仕組みだけではわかりませんし、担当課が農政課と環境保全課だけでは、開発後の話になります。許認可の段階で条例（40 連単で、市街化調整区域に戸建てを立てる場合も、開発による喪失分の緑の確保や地下浸透枡などの設置）を定めるなど、強制的に（2050 を目指すなら、企業や土地所有者などに遠慮しないで、かなりの強い力が必要と思われます）緑地を確保するための手を打つ必要があると思います。 | 【条例・規則】<br>【施策】<br>【取組主体】 | p89に「緑地の確保・緑化の促進」の取組を記載しました。  |
| 市民会議<br>(メール) | 104 | 都市計画における開発時の緑の確保について、例えば、街路樹や企業内敷地の緑の面積など定めて、暑さ対策にも努めるべきと思います。また、住宅建築においては、狭い敷地ではなく、緑を確保できる住宅環境を作るよう業者に指導するなど条例など制定したらどうでしょうか。こんなこと、できないと言っている場合ではないと思います。  | 【条例・規則】<br>【施策】           | 印西市開発事業指導要綱において、緑化の推進について指導しております。  |
| 市民会議          | 78  | 環境家計簿は何年もやってきて効果が薄い。あまりこういった取組に関して重きを置かないほうが良いのでは。  | 【施策】                      | 省エネルギーの取組の一つとして記載しております。  |
| 市民会議          |     | カーボンニュートラルについては、出す量を抑制すると同時に吸収する量を増やさなければならぬ。30by30や、現在ある自然の吸収量を減らさないという考え方が、策定基本方針にも素案・たたき台にも、うたわれていないように感じる<br>吸収する森林を増やすことや、今ある自然生態系をこれ以上減らさないようにすること、具体的にはOECMに登録するなど、温室効果ガス排出量を抑制することばかり考えていて、吸収に関しては蔑ろにされている印象である。      | 【施策】                      | 施策3「カーボンニュートラルなまちづくりの推進」(1)グリーンインフラの推進に、取組を記載しました。  |
| 市民会議          |     | グリーンインフラとはあるが、まちづくりの視点が欠けていると思う。開発地域においてどれくらい緑を確保するのか、これ以上開発を進めて良いのかなど、木を植えるという取組は書いてあるが、今ある緑を保全する、まちづくりの視点からの取組が欠けているように感じる。   | 【施策】                      |   |
| 市民会議<br>(メール) | 88  | 都市計画におけるグリーンインフラの活用について述べてください。   | 【施策】                      |   |
| 市民会議<br>(メール) | 88  | バイオ炭の活用について、促進してください。農業においても、また里山の整備においても重要なことです。   | 【施策】                      | 今後の検討課題とさせていただきます。  |
| 市民会議<br>(メール) | 104 | ニュータウン地区において、頻発する冠水対策にも対応が必要ではないでしょうか。  | 【施策】                      | p.105 自然災害において、「公共施設や一定規模以上の開発事業区域における雨水流出抑制施設の設置等を推進し、降雨による水害の防止・軽減を図ります。」と記載しています。            |
| 市民会議<br>(メール) | 106 | グリーンカーテンは、ほんとうに対策としてことあげするほど有効ですか？ ここまで中心に入れることでしょうか。この生活の場面は、もっと検討を要すると思います。   | 【施策】                      | 暑熱対策として、市民や事業者の方が身近に取り組んでいけることとして記載しています。   |

| 会議            | ページ | 意見内容   | 区分        | 回答  |
|---------------|-----|--|-----------|---|
| 市民会議<br>(メール) |     | 都市計画の視点が全く見られず、印西市の市としての対応が市庁舎関係だけという内容です。まちづくりの観点を入れてください。<br>とりわけ、印西市でいまだに進んでいる開発との関係を明らかにして、どうおりあいをつけるのか、都市計画の視点が重要です。<br>いまだに進んでいる開発によって失われる緑をどう補填するのでしょうか。<br>例えば、ヒートアイランド現象の削減につながる（＝家庭や会社でのエアコンの使用強度の軽減）街路樹面積の拡大や開発区域、住宅建築における、緑の面積の指定など、小規模開発における緑の面積の指定など必要ではないでしょうか。   | 【施策】      | 施策3「カーボンニュートラルなまちづくりの推進」(1)グリーンインフラの推進に、取組を記載しました。                                  |
| 市民会議          |     | 気候変動の適応において、都市計画上街路樹を植えたり、住宅地は緑地を取るなどといったことを記載したほうが良いと考える。   | 【施策】      | 1 気候変動の影響への対策－「市民生活・都市生活」－<br>「ヒートアイランド対策として、都市公園や街路樹をはじめとする街中の緑を適正に管理します。」と記載しました。 |
| 市民会議<br>(メール) | 78  | 環境家計簿とグリーンカーテンで、ほんとに、市民の行動が促進されるのでしょうか。<br>電気を減らした量に見合ったご褒美を出すなど、自分も徳になる動機付けがないと、ニンゲンはなかなか動かないのではないかと思います。危機感がそんなになく、今のことしか考えない私たちですから、心がけに頼るのは、効果がないと思われます。<br>具体的な生活のそれぞれから出る二酸化炭素の量を視覚化して、低減目標とその効果がわかる仕組み I Tなどで示して（スマホでもなんでも使って）、個人のやる気を促進するためのご褒美（コロナの時のような商品券でも現金支給でも、減らした電気料金の半額でもご褒美を出すなど）がないと、なかなかその気にならないと思います。 | 【インセンティブ】 | p.80 1 徹底的な省エネルギーの推進-(1)省エネルギー行動の促進-ポイント制度等の導入検討を記載しました。                            |